

開発行為の計画概要書

1 開発行為工事主等の概要

(1) 開発行為等工事主

イ 氏名のフリガナ

ロ 氏名

ハ 郵便番号

ニ 住所

(2) 設計者

イ 資格

() 建築士 () 登録第 _____ 号

ロ 氏名

ハ 建築士事務所名

() 建築士事務所 () 知事登録第 _____ 号

ニ 郵便番号

ホ 所在地

ヘ 電話番号

(3) 工事監理者

イ 資格

() 建築士 () 登録第 _____ 号

ロ 氏名

ハ 建築士事務所名

() 建築士事務所 () 知事登録第 _____ 号

ニ 郵便番号

ホ 所在地

ヘ 電話番号

(4) 工事施工者

イ 氏名

ロ 営業所名

建設業の許可 () 第 _____ 号

ハ 郵便番号

ニ 所在地

ホ 電話番号

2 計画の内容

(1) 行為の場所

(2) 行為の種別

(3) 開発行為の概要

(4) 行為の着手予定日

_____ 年 月 日

(5) 行為の完了予定日

_____ 年 月 日

(6) その他必要な事項

(7) 備考

3 計画の内容を示す図面

- (1) 開発行為の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面
- (2) 当該敷地内における開発行為の位置を表示する図面
- (3) その他必要な図面

備考

- 1 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前までに届けること。この場合には、町が届出のあった旨を明示した上で記入すること。
- 2 建築物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示すること。
- 3 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面には、縮尺、申請に係る建築物と他の建築物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示すること。
- 4 その他必要な図面は、開発行為の計画の概要(規模や遮蔽措置など)を図示した図面とすること。

<概要書、緑化計画図記載時の注意点>

注1 提出部数は2部（正本1部、副本1部）

注2 図面の縮尺はA3版に納まるよう調整してかまわない。

注3 緑化計画図は地番ごとの既存植生の保全及び植栽計画がわかるものとする。

注4 土地利用計画図を添付すること。都市計画法第30条に規定する開発許可申請図書に含まれる土地利用計画図をコピーしたものでよいものとする。